



CAT5-5600A

VGA/KVM 延長機

型番 : EXT-CAT5-5600A

取扱説明書



■安全上の注意

この度は Gefen 製品をお買いあげいただき、ありがとうございます。機器のセッティングを行う前に、この取扱説明書を十分にお読みください。この説明書には取り扱い上の注意や、購入された製品を最適にお使いいただくための手順が記載されています。長くご愛用いただくため、製品のパッケージと取扱説明書を保存してください。

- 注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。



警告 この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- ・必ず付属の電源アダプター、電源ケーブルを使用してください。これ以外の物を使用すると火災の原因となり大変危険です。また、付属の電源アダプター、電源ケーブルを他の製品で使用しないでください。
- ・AC100V、50Hz/60Hz の電源で使用してください。異なる電源で使用すると火災や感電の原因となります。
- ・分解や改造は行わないでください。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となり危険です。
- ・雷が鳴り出したら、金属部分や電源プラグには触れないでください。感電する恐れがあります。
- ・煙が出る、異臭がする、水や異物が入った、本体や電源ケーブル・プラグが破損した等の異常があるときは、ただちに電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。



注意 この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

- ・万一、落したり破損が生じた場合は、そのまま使用せずに修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- ・以下のような場所には設置しないでください。
直射日光の当たる場所 / 極度の低温または高温の場所 / 湿気の多い場所 / ほこりの多い場所 / 振動の多い場所 / 風通しの悪い場所
- ・配線は電源を切ってから行ってください。電源を入れたまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショート等は火災の原因となります。
- ・ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
- ・廃棄は専門業者に依頼してください。燃やすと化学物質などで健康を損ねたり火災などの原因となります。

■目次

■安全上のご注意	2
■目次	
■修理品発送時のお願い	
■はじめに	3
■主な特長	
■梱包内容の確認	
■各部の名称と機能	4
●送信機	
●受信機	5

■機器の設置	6
■EQトリムの調整	
●調整方法	
■DIPスイッチの設定	7
●送信機側のDIPスイッチ設定	
●受信機側のDIPスイッチ設定	
●トリムボッド	
■ワイヤリングダイヤグラム	8
■ラックマウント方法	
■仕様	

■修理品発送時のお願い

本製品には、送信機と受信機に同一のシリアルナンバーが割り振られています。万が一、不具合が発生して修理の依頼などを行う場合は、本体裏面に記載されているシリアルナンバーをご確認いただき、同一のシリアルナンバーが割り振られた送信機と受信機の両方を発送してください。

シリアルナンバーの表示例



■はじめに

このたびは Gefen、EXT-CAT5-5600A をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みいただき、使用方法をご理解の上、正しくご使用ください。

■主な特長

EXT-CAT5-5600A は CAT-5e/CAT-6a ケーブル 3 本を使用して VGA、USB2.0、オーディオ信号を延長するデュアルモニター対応の KVM 延長機です。

- ・VGA 信号、音声信号を 300m、USB2.0 信号を 100m 延長可能。
- ・USB2.0、USB1.1 に対応。
- ・デュアルモニターに対応したローカルモニター出力。
- ・最大対応解像度：1920 × 1200 @ 60Hz
- ・ラックマウントに対応
- ・省電力機能

※ケーブルにはシールドタイプ (STP) の CAT-5e もしくは CAT-6a ケーブルを使用してください。アンシールド (UTP) CAT-5e/CAT6a ケーブルも使用できますがノイズの影響を受けやすくなり、製品の性能を十分に発揮できない場合があります。

※送受信機間の伝送は必ず 1 本のケーブルで接続し、パッチパネルなどを間に使用しないでください。

※複数の延長機を同時に使用する場合は、必ず同一シリアルを送信機、受信機同士で運用してください。

■梱包内容の確認

送信機・受信機

VGA ケーブル (オス-メス 1.8m) × 2

USB ケーブル (A-B 1.8m) × 1

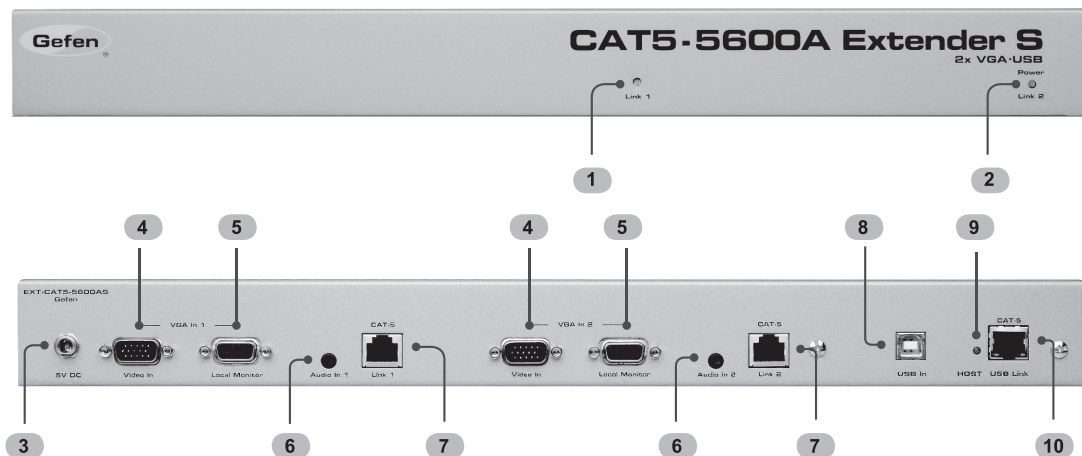
3.5mm ミニステレオケーブル (1.8m) × 1

電源アダプター (ロック式) × 2

ラックマウントキット × 1

■各部の名称と機能

●送信機



①電源 /Link1 インジケータ

グリーンモード ON 時、送信機の電源が入ると赤く点灯し、DVI2 入力にソース機器を接続すると緑に点灯します。工場出荷時、グリーンモードは OFF です。

②電源 /Link2 インジケータ

グリーンモード ON 時、送信機の電源が入ると赤く点灯し、DVI1 入力にソース機器を接続すると緑に点灯します。

③電源端子

付属の電源アダプターを接続します。

④VGA 入力 1/2

コンピューターを接続します。

⑤ローカルモニター出力 1/2

ローカルモニターを接続します。

⑥オーディオ入力 1/2

オーディオソースを接続します。

⑦Link 出力 1/2

CAT-5e もしくは CAT-6a ケーブルを使用して受信機側の Link 入力 1/2 と接続します。

⑧USB 入力端子

コンピューターの USB 端子を接続します。

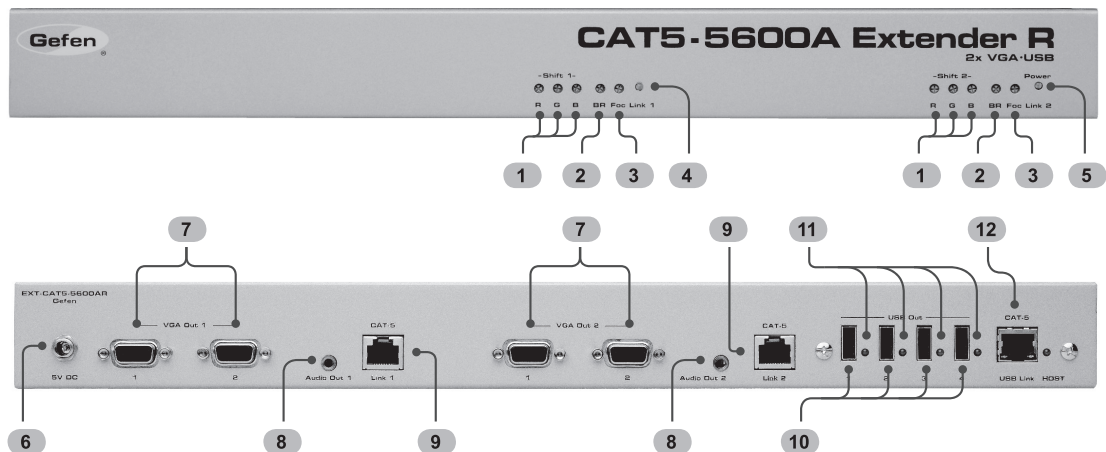
⑨USB 接続インジケータ

接続したデバイスがアクティブな時に LED が点灯します。

⑩CAT5/USB Link 端子 / インジケータ

受信機側の USB Link と正常に接続が確立すると点灯します。CAT-5e もしくは CAT-6a ケーブルを使用して USB Link 端子と受信機の USB Link を接続します。

●受信機



① RGB EQ トリム (Link1/2)

延長距離や解像度ケーブルスキューなどが原因で色ズレが起きた場合に調整します。

② ブライトネス EQ トリム (Link1/2)

ブライトネス調整を行います。

③ フォーカス EQ トリム (Link1/2)

フォーカス調整を行います。

④ 電源 /Link1 インジケータ

グリーンモード ON 時、送信機の電源が入ると赤く点灯し、送信機側で Link 1 のソース機器との接続が確立すると緑に点灯します。工場出荷時、グリーンモードは OFF です。

⑤ 電源 /Link2 インジケータ

グリーンモード ON 時、送信機の電源が入ると赤く点灯し、送信機側で Link 2 のソース機器との接続が確立すると緑に点灯します。

⑥ 電源端子

付属の電源アダプターを接続します。

⑦ VGA 出力 1/2

VGA モニターを接続します。

⑧ オーディオ出力 1

パワーアンプやパワードスピーカーと接続します。

⑨ Link 入力 1/2

送信機の Link 出力 1/2 と接続します。

⑩ USB 端子 (1-4)

USB デバイスを接続します。

⑪ USB 接続インジケータ

接続したデバイスがアクティブな時に LED が点灯します。

⑫ USB Link 端子 / インジケータ

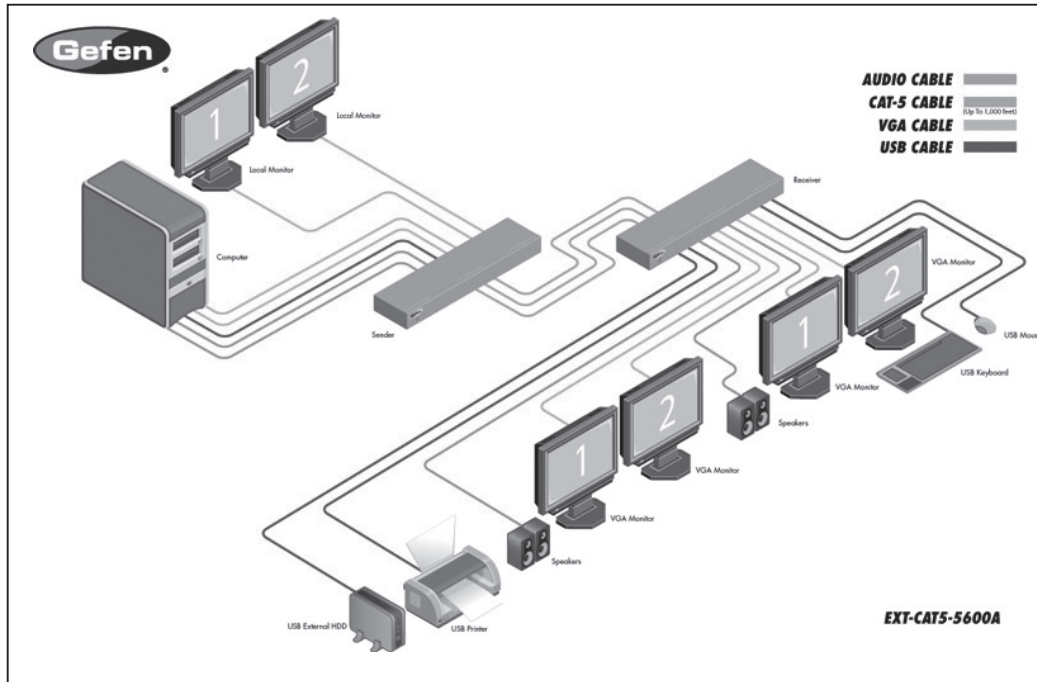
送信機側の USB Link と正常に接続が確立すると点灯します。CAT-5e(CAT-6a) ケーブルで送信機の USB Link と接続します。

■機器の設置

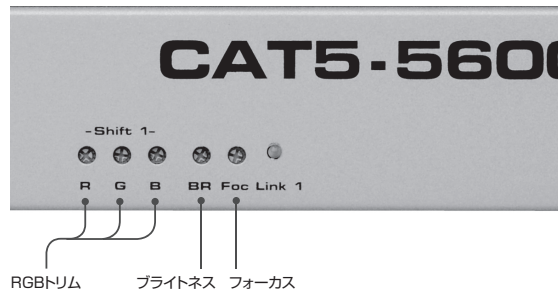
- ① VGA ケーブル、USB ケーブルを使用してコンピューターの VGA 出力と USB 端子を送信機に接続します。ローカルモニターを使用する場合は、送信機のローカルモニター出力に表示機器を接続します。
- ② 表示機器を受信機の VGA 出力に接続します。また、USB デバイスを使用する場合も受信機と接続してください。
- ③ CAT5e (CAT6a) ケーブルで送信機の Link 出力と受信機の Link 入力を接続します。
- ④ 付属の電源アダプターを送信機と受信機の電源端子に接続します。

※画像が表示されない場合は送受信機に接続している VGA ケーブルを再度接続し直してください。また、送受信機の LINK 端子が CAT-6a(CAT5e) ケーブルを使用して LINK 1 と 2 で対に接続されているかを確認してください。

※ USB のみの延長はできません。



■ EQ トリムの調整



受信機側の EQ トリムを調整する事で、表示画像の調整を行えます。

- R/G/B トリム.....ケーブルスキューを調整。
- BR (ブライツネス) トリム表示画像のブライツネスを調整。
- Foc (フォーカス) トリム.....表示画像のフォーカスを調整。

●調整方法

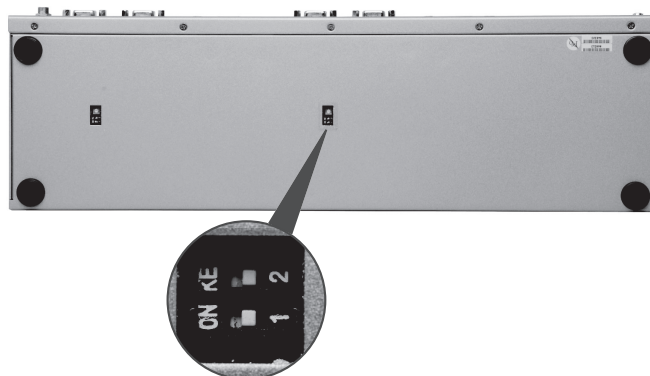
- ① マイナスドライバーなどを使用してトリムポッドを回します。
- ② 安定した画像が表示できるまで、時計回りにトリムポッドを調整してください。

※ Link 1、Link 2 共に同じ操作方法は同じです。

■ DIP スイッチの設定

EXT-CAT5-5600A にはシステム設定を行うため、送受信機それぞれの底面に 2 ヶ所 2 系統の DIP スイッチがあります。DIP スイッチは、防塵のためにシールで覆われています。設定を行う場合はシールを剥がして行ってください。

●送信機側の DIP スイッチ設定



・DIP スイッチ 1 グリーンモードの ON/OFF

グリーンモードを ON にすると、ソース機器の電源が OFF になると送信機が自動的に待機状態になり、電源 LED が緑から赤に変わります。ソース機器の電源が ON になると自動的に通電状態になり、電源 LED が赤から緑に変わります。待機時の消費電力は 1W です。工場出荷時は OFF に設定されています。

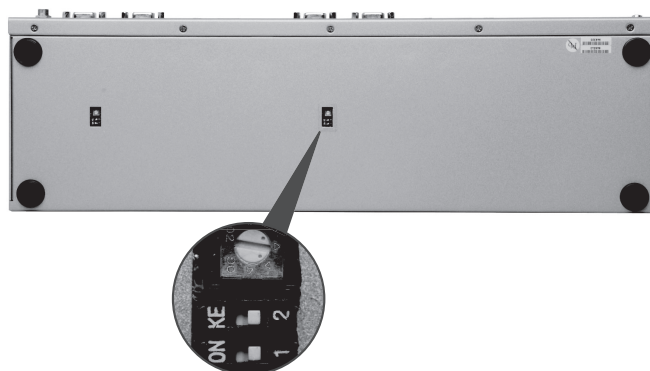
OFF..... グリーンモード ON

ON グリーンモード OFF (初期設定)

・DIP スイッチ 2 未使用

※ DIP スイッチは、入力ごとに搭載しています。入力ごとに DIP スイッチの設定を行ってください。

●受信機側の DIP スイッチ設定



受信機側の DIP スイッチ部は DIP スイッチに加えてトリムポットも搭載されています。

・DIP スイッチ 1 グリーンモードの ON/OFF

グリーンモードを ON にすると、受信機からコンピューターに接続した USB ケーブルが切断されると接続した USB 機器の電源が自動的に OFF になります。待機時の消費電力は 1W です。グリーンモードを OFF にすると常時 USB 端子からの電力供給を行います。

OFF..... グリーンモード ON

ON グリーンモード OFF (初期設定)

・DIP スイッチ 2 EDID モード

OFF..... パススルーモード (初期設定)。Link 端子に接続された表示機器の EDID 情報をソース機器に送ります。

ON ローカル EDID モード。ローカルモニター出力に接続された表示機器の EDID 情報をソース機器に送ります。

※ DIP スイッチは、出力ごとに搭載しています。出力ごとに DIP スイッチの設定を行ってください。

・トリムポット

表示画像にノイズや歪みが生じる場合は、DIP スイッチ部にあるトリムポットを調整する事で改善する場合があります。受信機前面パネルのブライトネス、フォーカスのトリムポットと共に調整を行ってください。

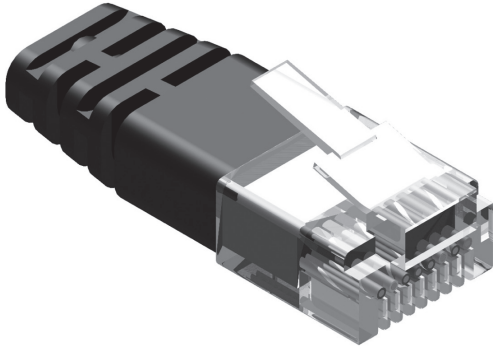
① マイナスドライバーなどでトリムポットを操作します。

② 安定した画像が表示できる位置まで、時計回りにトリムポットを調整します。

※ トリムポットは、出力ごとに搭載しています。出力ごとにトリムポットの設定を行ってください。

■ワイヤリングダイアグラム

TIA/EIA-568-B 規格で制作されたケーブルを使用してください。



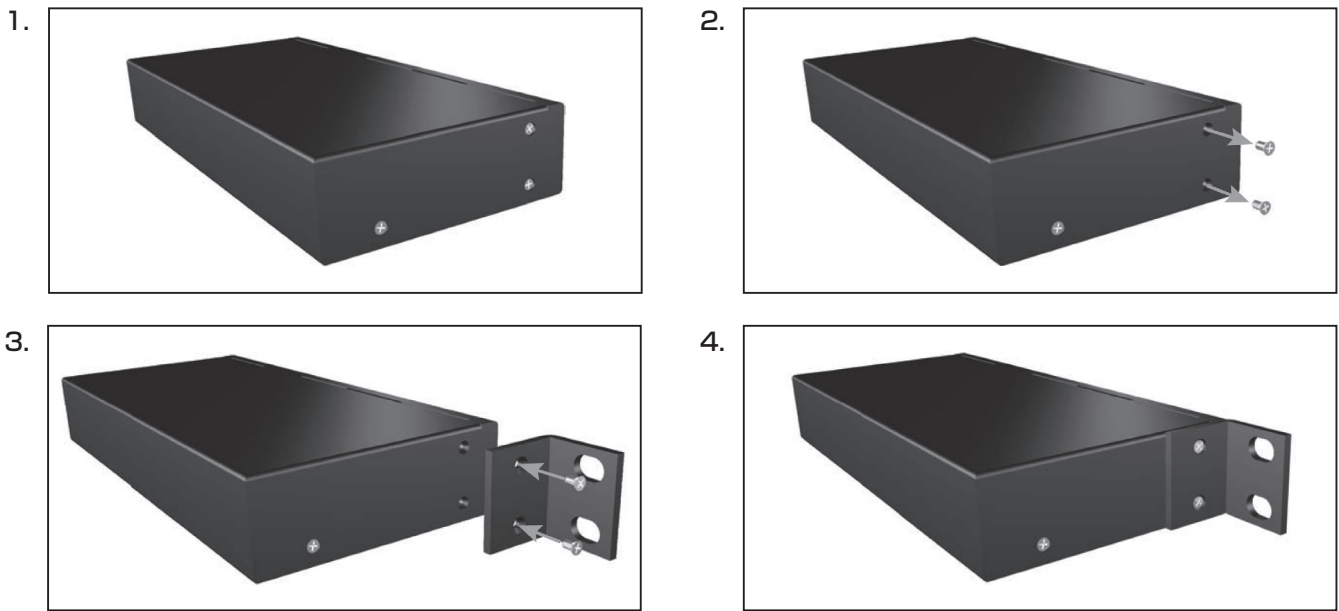
ピン	色
1	オレンジ / 白
2	オレンジ
3	緑 / 白
4	青
5	青 / 白
6	緑
7	茶 / 白
8	茶

■ラックマウント方法

付属のラックマウント金具を使用して、1Uのラックスペースに本機を設置できます。

①製品側面の前面パネル側にある2つのネジを外します。

②ラックマウント金具を外したネジを使用して固定します。金具を固定する際、製品側のネジが短い場合、金具に付属のネジを使用してください。



■仕様

ビデオアンプ帯域.....	350MHz
入力ビデオ信号.....	1.2Vp-p
DDC 入力信号.....	5Vp-p(TTL)
水平周波数範囲.....	15 ~ 70kHz
垂直周波数範囲.....	30 ~ 170kHz
VGA 端子 (送信機).....	HD-15 (オス) × 2、HD-15(メス) × 2
VGA 端子 (受信機).....	HD-15 (メス) × 4
USB 端子 (送信機).....	Type B × 1
USB 端子 (受信機).....	Type A × 4
オーディオ端子.....	3.5mm ミニジャック
最大対応解像度.....	1920 × 1200
Link 端子.....	RJ-45
電源.....	DC5V、最大 30W(送受信機の合計)
寸法・質量.....	W430 × H44 × D130mm、0.8kg (送信機受信機とも)

●この製品を安全にお使いいただくために、設置・運用には十分な安全対策を行ってください。

●この取扱説明書に記載されている商品名、会社名等は、各社の登録商標または商標です。

HIBINO

ヒビノインターサウンド株式会社

〒108-0075 東京都港区港南3-5-12 TEL: 03-5783-3880 FAX: 03-5783-3881
E-mail: info@hibino-intersound.co.jp <http://www.hibino-intersound.co.jp/>